

記 録

岡山県自然保護センターの鳥類目録への追補

岡山県自然保護センター 難波 靖司

Additions to Birds in the Okayama Prefectural
Nature Conservation Center

Yasushi NAMBA, Okayama Prefectural Nature Conservation Center

ABSTRACT

This time, 4 species, *Mergus merganser* Linnaeus, *Ciconia boyciana* Swinhoe, *Apus nipalensis kuntzi* Deignan and *Loxia curvirostra japonica* Ridgway, were confirmed. As a result, 138 species of birds were identified to the list.

キーワード：岡山県自然保護センター，鳥類，目録，追補

はじめに

「自然保護センター研究報告 第28号 岡山県自然保護センターの鳥類の現状（織田，2021）」により，岡山県自然保護センター（以降，センターと称す）の鳥相の現状が把握・報告されたが，その後の情報により，新たな4種が確認されたので報告する。

センターの場所は岡山県の中部の東寄り，吉備高原台地の南端にあたる和気郡和気町田賀にある。森林と大小の二つのため池からなる敷地は約100haにおよぶ。森林はアカマツ林やコナラ等の優占する夏緑広葉樹林が発達している。また敷地内には身近な動植物と触れ合うことのできる「虫の原っぱ」等の観察フィールドの他，国内屈指の規模を誇る人工湿原である「湿生植物園」が整備されている。地質は深層まで風化した花崗岩類であり，表層はいわゆる真砂土に覆われている。位置座標は北緯34°50'55"，東経134°3'20"。標高は約200～300m。年間平均気温は13.3°C，年間降水量は1,328mm（岡山県自然保護センター，2011）であり，気候的には年間を通じて温暖，積雪は年に数回程度，降水量に関しては少雨傾向といえる。

データ整理の方法

2020年12月から2021年11月までの期間におけるセンター一般利用者からの提供情報，センター職員等の目撃や撮影写真による情報を整理した。2021年3月末日までの情報の一部は，センター一般利用者等による書き込みや持ち込み写真を綴って製本した「今日の私の観察ノート（平成2年度）」に記載されている。また2021年4月以降の情報については，現在運用中の平成3年度分に投稿として書き込まれている。

結 果

「自然保護センター研究報告 第28号 岡山県自然保護センターの鳥類の現状（織田，2021）」により，確認種は18目43科134種となっていたが，今回，カワアイサ（カモ目カモ科），コウノトリ（コウノトリ目コウノトリ科），ヒメアマツバメ（アマツバメ目アマツバメ科），イスカ（スズメ目アトリ科）の4種が追加確認された。

これらの結果，岡山県自然保護センターの鳥類目録は，下表のとおり，1目1科4種増の19目44科138種となった。なおこれについては亜種について

ても種数としてカウントしている。

表1. 分類別確認種数の推移

目	科	今回の結果	
		織田 (2021)	今回の 結果
キジ	キジ	2	2
カモ	カモ	15	16
カイツブリ	カイツブリ	1	1
ハト	ハト	2	2
コウノトリ	コウノトリ	0	1
カツオドリ	ウ	1	1
ペリカン	サギ	9	9
ツル	クイナ	3	3
カッコウ	カッコウ	3	3
ヨタカ	ヨタカ	1	1
アマツバメ	アマツバメ	1	2
チドリ	チドリ	1	1
	シギ	3	3
	カモメ	1	1
タカ	ミサゴ	1	1
	タカ	8	8
フクロウ	フクロウ	2	2
サイチョウ	ヤツガシラ	1	1
ブッポウソウ	カワセミ	3	3
	ブッポウソウ	1	1
キツツキ	キツツキ	4	4
ハヤブサ	ハヤブサ	1	1
スズメ	サンショウクイ	1	1
	カササギヒタキ	1	1
	モズ	1	1
	カラス	3	3
	クイタダキ	1	1
	シジュウカラ	3	3
	ツバメ	3	3
	ヒヨドリ	1	1
	ウグイス	2	2
	エナガ	1	1
	ムシクイ	4	4
	メジロ	1	1
	ヨシキリ	1	1
	スズメ	レンジャク	2
ミソサザイ		1	1
ムクドリ		1	1
ヒタキ		20	20
イワヒバリ		1	1
スズメ		1	1
セキレイ		4	4
アトリ		8	9
ホオジロ		7	7
外来種			
キジ	キジ	1	1
スズメ	チメドリ	1	1
19目	44科	134種	138種

注) 亜種も種数としてカウントしている。
太字：追補種のあったグループである。

1. 確認状況

(1) カワアイサ (カモ目カモ科)

[2021/1/17]：一般利用者である立間浩道氏からの情報提供をもとに、田尻大池に飛来した1個体を確認した。

[2021/1/18~2/4]：その後しばらく田尻大池にて滞在し、2月初旬まで観察することができた(写真1参照)。

(2) コウノトリ (コウノトリ目コウノトリ科)

[2021/9/20]：関係団体の職員が、作業中に大型鳥類を目撃し、職員に情報提供した。職員が確認を行ったところ、タンチョウケージ上空に7羽が飛来し、数10分旋回を続けたのち、北東方向に飛び去ったのを確認した(写真2参照)。

[2021/10/29]：一般利用者である近馬秀嘉氏とフィールド整備作業中の筆者が、タンチョウケージ上空を旋回する2羽を目撃した。その後、北東方面に飛び去った。

(3) ヒメアマツバメ (アマツバメ目アマツバメ科)

[2021/5/13]：職員が湿生植物園をパトロール中、高度上空を東に流れていく3羽を確認した。

(4) イスカ (スズメ目アトリ科)

[2021/3/26]：職員が湿生植物園のマツ類に飛来する群れを確認した(写真3参照)。

[2021/4/24]：一般来訪者による「今日の私の観察ノート」への書き込みがあった。場所は野草園で雌雄個体がマツ類に飛来していたとのことである。

[2021/5/3]：一般来訪者である竹原省三氏からの情報提供があった。確認場所は休憩広場で、その周囲のマツ類に3羽が飛来していたとのことであった。この情報は竹原氏により「今日の私の観察ノート」へ書き込みいただいた。

[2021/5/28]：筆者が湿生植物園のハンノキ林にて3羽が飛来しているのを確認した(写真4参照)。

2. レッドデータ種について

確認種のうち、岡山県版レッドデータブック2020(2021)、環境省レッドリスト2020(2020)による指定状況を下表に示した。

表2. 確認種のレッドデータ指定状況

種名	岡山県 RDB	環境省 RL
コウノトリ	絶滅危惧 I 類	絶滅危惧 I A 類

コウノトリは国の特別天然記念物や、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づく国内希少野生動植物種に指定されている希少鳥類である。また岡山県野生生物目録2019(2021)には、確認例少と記載されている。因みに同報文では、ヒメアマツバメ、イスカも確認例少との記載がある。

考 察

カワアイサは冬鳥であり、センター周辺域では東部を流れる吉井川（一級河川）への飛来が主である。元来1～数羽で活動する傾向があるので、センターへの飛来は越冬期における一時的なものであったと考えられる。

コウノトリは留鳥、若しくは冬鳥として国内に広く生息していたが、1960年代に絶滅している。中国大陸に野生するものが冬季に少数が飛来することもあるが、兵庫県や千葉県で飼育繁殖し放鳥したものが各地で観察されるようになっている。岡山県内においても南部の水田平野部等において飛来の情報を耳にする事がある。筆者は、通勤の道すがら岡山市東区浦間、東平島で目撃したことがある。一方、センターは山頂台地部の中にあり、周辺は高原状で、起伏の小さな山地と谷津田がモザイク状に分布している地域である。前述の水田平野部とは趣が異なるが、過去、センターの近隣への飛来も目撃したことがあるので、敷地内への飛来確認に違和感はない。今回は2回の飛来とも、タンチョウ飼育ケージ上空を短時間旋回したのち、飛び去るというもので、餌場としての飛来というよりも、タンチョウの飼育状況に興味をひかれたのかもしれない。いずれにしても秋の渡りの季節の一時飛来であったと考えられる。

ヒメアマツバメは留鳥、若しくは漂鳥である。センターでは高度上空を移動中の個体が確認されており、通常であれば見過ごされていた。今回はパトロール時の職員が双眼鏡を持参していた事が大きな発見要因といえる。確認したものは春の渡りの季節に移動中のものであったと考えられる。

イスカは冬鳥、若しくは留鳥で、主には東日本で確認される（バードリサーチ）。センターでは春の渡りの季節に断続的に観察されたが、直前の越冬期に、異例の多数個体が当該地域以南に飛来していたのかもしれない。いずれにしても春の渡りの季節の一時飛来であったと考えられるが、センターには餌となるアカマツ、クロマツ等のマツ類が未だ豊富で、ハンノキ類もある事から飛来場所としては好適で、通過というより、採餌のための一時立ち寄りで、越冬数が多かったため断続的に観察されたものと考えられる。

謝 辞

センターにおける新規確認種の記録にあたっては、来訪者等からの情報提供が非常に重要である。今回は立間浩道氏、近馬秀嘉氏、竹原省三氏等による情報提供により確認することができた。コウノトリについてはセンター事業関係団体の職員である藤田薫氏の迅速な声掛けで確認を行うことができた。またイスカの確認情報については「今日の私の観察ノート」に無記名で記載されているものもあった。記して謝意を表するとともに、今後ともセンター事務所への声掛け、「今日の私の観察ノート」への書き込み、センターホームページ掲載の問い合わせMLアドレスへの投稿等を是非お願いしたい。

引用文献

- バードリサーチ, 全国鳥類繁殖分布調査。冬鳥ウォッチー-日本で越冬する小鳥の群れの調査-
https://www.bird-research.jp/1_katsudo/fuyudori/index_isuka.html (2021年12月6日付け閲覧ページ)
- 環境省, 2019. 環境省レッドリスト2020 (第4次レッドリスト第5回改訂版). <http://www.env.go.jp/press/107905.html> (2020年12月24日付けダウンロードファイル).
- 水谷高秀イラスト・叶内拓哉解説・斉藤博発行, 2020. フィールド図鑑日本の野鳥第2版. 文一総合出版. 431pp. 東京.
- 織田未希, 2021. 岡山県自然保護センターの鳥類の現状～岡山県自然保護センター鳥類目録への追補～. 岡山県自然保護センター研究報告

(28): 49—69. 岡山県自然保護センター, 岡山県自然保護センター, 2011. 岡山県自然保護センターの気象観測資料. 岡山県自然保護センター年報 (20): 41.
岡山県野生動植物調査検討会, 2020. 岡山県版レッドデータブック2020動物編. 57—104. 岡山県環境文化部自然環境課. [https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/656841_5702277_](https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/656841_5702277_misc.pdf)

[misc.pdf](https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/722826_6560124_misc.pdf) (2021年6月14日更新ファイル).
岡山県野生動植物調査検討会, 2019. 岡山県野生生物目録2019. 21—30. 岡山県環境文化部自然環境課.
https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/722826_6560124_misc.pdf (2021年6月14日更新ファイル).

岡山県自然保護センター 鳥類目録 (追補種のみ)

凡 例: 分類及び種の並びは, 「岡山県野生生物目録2019 (2021)」に準拠する。種ごとのデータについては, 確認個体数, 雌雄, 撮影年月日, 撮影者名, 目撃者名, 補足事項の順に記した。

カモ目 ANSERIFORMES

カモ科 Anatidae

カワアイサ *Mergus merganser* Linnaeus

1 ♂, Jan. 17, 2021, 目撃: 立間浩道 (情報提供者); 同じ個体と思われる, Jan. 18, 2021, 目撃: 難波靖司 (写真1参照).

コウノトリ目 CUCULIFORMES

コウノトリ科 Ciconiidae

コウノトリ *Ciconia boyciana* Swinhoe

7 ex., Sep. 20, 2020, 目撃: 藤田薫 (情報提供者)・池本茂豊・難波靖司 (写真2参照); 2 ex., Oct. 29, 2021, 目撃: 近馬秀嘉・難波靖司.

アマツバメ目 APODIFORMES

アマツバメ科 Apodidae

ヒメアマツバメ *Apus nipalensis kuntzi* Deignan

3 ex., May. 13, 2021, 目撃: 池本茂豊.

スズメ目 PASSERIFORMES

アトリ科 Fringillidae

イスカ *Loxia curvirostra japonica* Ridgway

Many ex., Mar. 26, 2021, 目撃: 難波靖司 (写真3参照); 2 ♂♀, Apr. 24, 2021, 目撃: 一般来訪者; 3 ex., May. 3, 2021, 目撃: 竹原省三; 3 ex., May. 28, 2021, 目撃: 難波靖司 (写真4参照).

岡山県自然保護センター 鳥類目録（追補）掲載種写真



写真1. カワアイサ(2021年1月18日, 撮影者:難波靖司, 場所:田尻大池).



写真2. コウノトリ(2021年9月20日, 情報提供者:藤田薫, 撮影者:難波靖司, 場所:タンチョウ飼育ケージ上空).



写真3. イスカ(2021年3月26日, 撮影者:難波靖司, 場所:湿生植物園西の谷).



写真4. イスカ(2021年5月28日, 撮影者:難波靖司, 場所:湿生植物園西の谷).